

高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜発生 （今季国内4例目）

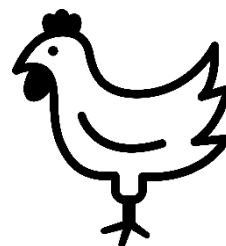
11/9 新潟県胎内市 約28万羽（採卵鶏）

発生の経緯：11月8日、新潟県は農場から通報を受け、農場への立入検査を実施。当該鶏について簡易検査を実施し、陽性であることが判明。

11月9日、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

★ **車両・鶏舎外で使用した長靴・ネズミ等に、ウイルスが付いていると想定し、洗浄・消毒・侵入防止対策を徹底してください！！**

- ・ 鶏舎の壁や金網の破損はすぐ修理！
- ・ 各家きん舎専用の靴を準備・消毒！
- ・ 低温期は消毒薬の濃度を濃くする！
- ・ 衛生管理区域に入る車両・モノの消毒！
- ・ 鶏舎に持ち込む前の資機材の消毒！
- ・ 鶏舎周囲への石灰散布！
- ・ 早期発見・早期通報！



異常家きんを発見したら、すぐに家畜保健衛生所に連絡を！

北海道上川家畜保健衛生所 TEL：0166-57-2232

休日、夜間の連絡先：北海道上川総合振興局

TEL：0166-46-5900

野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報はこちらをご参照ください。

【野生動物対策課 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報ページ】

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html>

